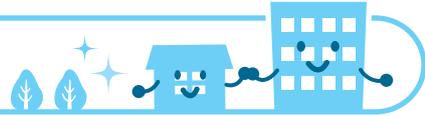


# 神之木西寺尾地区・松見地区・大口七島地区 【神之木地域ケアプラザエリア】

## 地域の特性



### (1) データで見る地域の概要

エリアでは高齢化率、0～6歳人口比率はほぼ区平均ですが、地区連合では大口七島地区で高齢化率が高く、特に65歳以上、75歳以上の単身世帯率はそれぞれ21連合中3番目に高くなっています。また、神之木西寺尾地区では0～6歳人口割合が21連合中3番目に高くなっています。

世帯数は平成15年比で20年は4.4%増加し、町内会加入世帯数は減っています(平成20年は15年より7.6%減)。

エリア全体には住宅地が広がり、8つの小中高校(公私立)があります。大口駅周辺には商店街、地域ケアプラザや地区センター、病院、多数の障害者の作業所等があります。

#### 基礎数値(人口、世帯、高齢化率等)

(平成21年3月末現在)

地区名	人口(人)	世帯数	0～6歳 人口比率(%)	65歳以上 人口比率(%)	75歳以上 人口比率(%)	単身世帯比率(%)	
						65歳以上	75歳以上
神之木西寺尾	16,948	7,607	6.9	17.3	8.0	11.1	6.4
松見	11,731	5,747	5.5	17.6	8.3	9.2	5.2
大口七島	14,326	7,348	5.0	21.5	10.2	12.8	7.3
3地区合計	43,005	20,702	5.9	18.8	8.8	11.2	6.4
神奈川区全体	227,164	113,856	5.8	18.8	8.7	10.7	6.2

### (2) 行われている主な活動

- ◆ 障害者の作業所製品作成の手伝いや作業所の行事への地域の参加、作業所と地域の会食が積極的に行われています。また、市立盲特別支援学校と地域の交流が行われています。
- ◆ 月に1度の高齢者の会食会を複数か所で開催したり、送迎を実施する等、ふれあい活動が積極的に実施されています。
- ◆ 小学生と高齢者との会食等の交流が行われています。
- ◆ 各地区で地域まつりが行われ、住民同士の交流が行われています。
- ◆ 大口七島地区社会福祉協議会では地域福祉活動計画が策定され(平成22年3月)、今後は計画に基づいて活動していくこととなります。

### (3) 地域の課題

#### 【1】災害時の要援護者支援

高齢者や障害者と地域の交流が積極的に行われていますが、高齢者の単身世帯が多く、個人情報保護や、町内会未加入者の増により、災害時要援護者の把握が難しくなっています。神之木台自治会と大口仲町第二親和会は、平成21年度の「災害時要援護者対策支援事業モデル地区」に指定され、要援護者の支援体制づくりの取組を開始しています。

エリア全体での、災害時に助け合えるしくみづくりが課題となっています。

#### 【2】世代間交流

地域における支えあいのためには、住民同士が交流し、顔の見える関係づくりが必要です。

8つの学校があるこのエリアでは学校と地域の交流も行われていますが、若年層や中高生は地域や他の世代との交流が薄いため、地域で青少年を見守る環境をつくり、将来の地域での支えあいや災害時の支援の土壌づくりを行うために、世代間の交流が課題となっています。

## 地区ごとの「重点課題」と「取組」

## 神之木西寺尾地区

## 重点課題：中学生・高校生を地域につなげるしくみづくり

すぐに  
取り組む  
こと

〔自治会町内会〕

- まつり等の地域行事の計画、実施を中学生に体験してもらう機会を設けます。
- 中高生にまつりや公園清掃、防災の取組、パトロール、ボランティア活動など地域行事に参加するよう呼びかけ、中学校と連携し保護者にも説明します。PTAへも協力依頼します。
- 小学校と連携し、小学生のうちから地域の行事や活動への参加を働きかけていきます。
- 地域活動に参加した人が「次回も参加したい」と思えるように、活動内容を工夫します。

時間を  
かけて  
取り組む  
こと

〔PTA、学校、自治会町内会〕

- 学区内の自治会町内会が協力し、中学生が清掃や地域行事に参加するようにします。
- 休日や夜に場を設け、地域住民と中高生が顔を覚え、コミュニケーションを図ります。

〔自治会町内会〕

- 中学校の生徒会に呼びかけ、ボランティア部の発足を促します。  
また、災害時の担い手となれるよう、日頃から必要な行動について情報共有します。
- 高校生ボランティアを登録制にして、担い手を育成します。

## 松見地区

## 重点課題①：地域情報の共有

すぐに  
取り組む  
こと

〔保健活動推進員、民生委員児童委員、連合町内会〕

- 食事会、自治会町内会各種行事など情報提供・交換の場を設けます。
- 行事の案内及び報告の際に、回覧物・チラシの活字の大きさ、絵や図の配置等の工夫をし、見やすくします。

時間を  
かけて  
取り組む  
こと

〔自治会町内会〕

- 住民の方に会館の定期開放を行い、住民の情報交換の機会を充実させます。

〔自治会町内会、民生委員児童委員〕

- 年1回程度、自治会町内会の名簿を作成し、要援護者情報の把握と地図作成を行い、支援に活用します。その際、老人会や地域の食事会から情報を得られるよう調整します。

## 重点課題②：顔の見える関係づくりが重要

すぐに  
取り組む  
こと

〔個人の取組〕

- さまざまな機会をとらえて、あいさつを心がけます。

時間を  
かけて  
取り組む  
こと

〔自治会町内会〕

- 毎月の公園清掃、夏まつり、防犯パトロール等の地域活動では、連合（あるいは自治会町内会）単位で住民に参加を呼びかけます。

〔民生委員児童委員〕

- 高齢者の交流の場に出席し、参加していない方の情報を得て、高齢者訪問につなげます。
- 高齢者が気軽に集まれる場づくりを行います。

〔自治会町内会〕

- 住民同士の親睦と交流を深める町内会行事を取り入れます。

すぐに  
取り組む  
こと

## 〔個人の取組〕

- まず家庭の中であいさつをし、向こう3軒両隣に声をかけます。

## 〔自治会町内会〕

- 地域の中で、声かけが自然に行なわれるように呼びかけます。
- マンション内で顔の見える関係をつくるため、地域に密着した活動としてバザーや防犯への取組を引き続き行います。
- 小中学生、高齢者、障害者等の交流のため、2年に1度の運動会を引き続き実施します。
- 子ども会、青年部、一般会員、老人会、婦人部等の交流のため、旅行会等の懇親の場を設けます。また、おまつり、盆踊り等地域の人に参加できる行事を行います。
- イベントやふれあう場の効果的な PR の工夫をします。
- 地域活動の情報を流す電光掲示板を設置します。  
〔「わくわくステップ」(区社協の助成金)の活用〕
- 一人ひとりが地域活動に意識・理念をもち、顔の見える関係をつくるため、地区に設置している部会で話し合う機会を設けます。また、その内容を地域の方に情報提供します。
- 連合で協力して活動し、役員でない方も、担い手として関わりやすい雰囲気をつくります。
- 様々な世代の参加を促すために、地域行事に社会資源を活用します。  
(例：大口台小合唱部、創英高校児童文化部、おおぐち工房のハーモニカなど)

## 〔老人会・子ども会〕

- 老人会・子ども会のお互いの行事に参加し交流を図ります。近隣小中高校にも呼びかけます。
- 地域の施設と協力・連携して活動を充実させます。

## 〔民生委員児童委員・地区社会福祉協議会〕

- ふれあい訪問では、老人会と共にひとり暮らし高齢者を訪問し、状況を把握します。

## 〔商店街関係者〕

- 小・中学生の商店街での職業体験に引き続き協力し、商店街を活用した世代間交流を行います。

## 重点課題②：防犯・防災関係の取組

すぐに  
取り組む  
こと

## 〔自治会町内会・民生委員児童委員〕

- 防災マップ、防災計画書を作成し、ふれあい訪問で配布するなど活用します。各自治会町内会で足並みを揃えるため、連合町内会での防災協議会で話し合い、活動に取り組みます。
- 登校時に地域や PTA で行っている見守りを継続します。保護者にも参加を呼びかけ活動の輪を広げます。

大口七島地区では地区社会福祉協議会が中心となり「地域福祉活動計画」を策定し(平成22年3月)、「防災」「高齢者支援」「世代間交流」の3つのテーマに基づいて地域の活動を行っています。

## 重点課題に対する区役所の取組

### 重点課題：「中学生・高校生を地域につなげるしくみづくり」「世代間交流」

#### 【学校・家庭・地域連携事業】

中学校区で実行委員会を設置。学校と地域の連携を進めます。

#### 【青少年指導員・体育指導委員・子ども会】

地域で活動する青少年育成関連団体が主催する各種事業に対し、支援を行います。

### 重点課題：「地域情報の共有」

#### 【保育園における地域子育て推進事業】

子育て、衛生、防犯、災害等、地域情報を子育て中の家庭にお知らせします。また、園庭開放等で利用者同士の情報交換を行います。

#### 【地域別特性データ整理と提供】

これまでに実施・蓄積した区民対象のアンケートや地域別データの分析により、必要な情報を整理し、提供します。

#### 【福祉・保健の拠点による情報発信】

地域ケアプラザ、福祉保健活動拠点、「かながわ地域活動ホームほのぼの」、子育て支援拠点「かなーちえ」、区民活動支援センターで活動に必要な情報を収集・提供します。



### 重点課題：「顔の見える関係づくりが重要」

#### 【ふれあい訪問事業】

地域でのひとり暮らし高齢者等の見守りに、必要な情報提供や研修を行います。

#### 【すくすくかめっ子事業】

地域の親子のたまり場「すくすく子がめ隊」の運営を支援します。



### 重点課題：「地域情報の共有」「防犯・防災関係の取組」

#### 【災害時要援護者対策支援事業】

地域と協働し、地域における災害時要援護者の支援体制づくりを行います。

#### 【危機管理対策事業】

災害に備えるための情報提供や、防災マップの配布等により、地域の防災力向上を進めます。

## 地域を支援するための神之木地域ケアプラザの取組

- 地域の行事や食事会に出向いて、活動に必要な事業紹介や情報提供を行います。
- 絵本の読み聞かせ、おやこふりーすペーす、神之木あそぶ～むなどにより、子育て支援を行うとともに住民同士の交流や世代間交流を進めます。
- 現在活動しているボランティア以外にも、地域ケアプラザ事業の中で子どもや保護者と一緒に過ごしてくれる地域住民との関わりを増やします。地域ぐるみの子育て支援を応援します。
- サロンやたまり場の立ち上げ支援など、地域活動の場の充実を目指します。
- 簡単な住まいの修繕方法の講座などを開催し、講座をきっかけにちょっとしたお手伝いを行うボランティアの発掘・育成及びボランティアグループの立ち上げを企画します。
- 地域ケアプラザの自主事業が発信できるよう、カレンダー形式の予定表の作成など、広報の工夫を行います。
- 支えあいネットワークの事務局として、地域のネットワークづくりを支援します。